2020 岩手県立久慈工業高等学校 校報

スピリッツ

久慈工魂

生徒の輝く姿が見える楽しい学校

No.9 令和2年7月31日(金) (文責 校長 日當仁己)



中学生体験入学が行われました。

夏休み期間中の7月29日(水)に中学生体験入学が実施されました。久慈管内の中学生の他、宮古市、九戸村の中学生や引率の先生・保護者の方を合わせて93名の方々に来校していただきました。2・3年生がアシスタントを務めながら工業高校ならではの体験をしてもらいました。電子機械科では、3D-CADソフトを利用した「ネームプレート」のデザインとマシニングセンタよる作製体験、建設環境科では、鉄筋の強度を調べる引張り試験や測量機器の基本操作、建築CADを利用したマイホームの設計などの体験を行いました。工業高校の面白さを実感してもらえたのではないでしょうか。









【中学生の感想です。】

- •「実際に体験をしてみてすごく楽しかったです。先輩方も優しくて説明も分かりやすかったです。」
- 「めっちゃ、いい学校でした。」
- •「体験入学してみて、どの学科も楽しかったです。入学したいと思いました。」
- •「体験入学で機械操作をやって、前より も久慈工業高校に入学する意思が強く なりました。」
- ・「就職率が 10 年連続 100%ということでとても信頼が持てました。」
- •「楽しい雰囲気で、入学したいと思いま した。」

小学生ものづくり体験教室

7月28日(火)に、地元小学生を対象としたものづくり体験教室が行われました。参加した小学生30人は、マシニングセンタで作り出される金属コマの工程作業の見学や完成品で遊びました。また、木材を利用した鳥の巣箱づくりにも挑戦しました。釘を打つのが初めてという児童もたくさんいましたが、生徒からのサポートを受けながら、ものづくりの楽しさを実感していました。夏休みの工作のヒントにつなげてほしいです。(7/30付の岩手日報にも掲載されました。)



校舎が輝きを取り戻しました。

建設環境科建築コース3年生の生徒12名が本校の校舎(セミナーハウス)の屋根の塗装をしてくれました。校舎は、30年以上も塗装されておらず修理が必要な状態でしたが、建築物の修繕の一環として取り組んでくれました。生徒の皆さんの技術が活かされ、建築当初の輝きを取り戻すことができました。ありがとうございます。

